

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年1月25日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 ゆりの木会	特別養護老人ホーム ゆりの木苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
①見守り	①ファンタスティック eyes センサーセット 型番：FSNS-50	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年12月15日	10台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
■令和2年12月15日納入、10室(203x2名,205,216x2名,217,220,233,236,242)に取付、タグ10ヶを入所者10名に配布装着。		
■夜間の離床センシングを主に活用、音声アラートでリアルタイムに起床を把握、かつ、睡眠履歴データを管理に活用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
◆従来のナースコールに比して、今回導入の機器が、正確な離床センシングを行う為、居室への無駄なアクセスを減らすことができることを確認。		
◆心配していた入所者さまへのタグ装着については、苦情なく、装着戴いている。		
◆スタッフ全員が、約1ヶ月で、導入機器について習熟するに至った。		
◆睡眠履歴等が残るため、管理と引継ぎに客観性が得られた。		
【介護ロボットの不都合な点】		
◆離床の精度については、今後、納入業者との間でデータを共有し向上をはかる。		
◆タグの電池寿命などについても、今後、納入業者との間で改善をはかっていく。		